



インターネット・ ホットラインセンター

INTERNET HOTLINE CENTER JAPAN

デジタル空間における情報流通に係る制度ワーキンググループ(第3回)

2025.3.26



目次

・ <u>インターネット・ホットラインセンターについて</u>	<u>3</u>
・ <u>ホットラインセンターを運営するにあたって</u>	<u>4</u>
・ <u>通報対応の流れ</u>	<u>5</u>
・ <u>対象とする違法・有害情報の類型</u>	<u>6</u>
・ <u>令和6年 通報の受理件数と分析結果</u>	<u>7</u>
・ <u>令和6年 違法情報の内訳</u>	<u>8</u>
・ <u>令和6年 有害情報の内訳</u>	<u>9</u>
・ <u>令和6年 違法情報の削除状況</u>	<u>10</u>
・ <u>令和6年 有害情報の削除状況</u>	<u>11</u>
・ <u>国外のホットラインとの連携</u>	<u>12</u>



インターネット・ホットラインセンターについて

インターネット上には膨大な量の情報が日々新たに流通していることに加え、海外に設置されたサーバに蔵置されているものがあるほか、コンテンツ自体のコピー、改ざん、削除等が容易であるなどの特性も有しているため、これらの違法・有害情報への対応をより一層推進するに当たっては、広くインターネット利用者の協力を得て違法情報に関する情報を収集することが効果的である。

一方で、協力を求められる利用者の立場からすれば、違法情報を警察に通報する際には氏名等を明らかにする必要があり、ことなどから通報に消極的になることも想定される。

また、有害情報については、関係機関が対応しているものの、適切な機関を選択することが難しい場合があるなどの問題点もある。

このような状況の下、インターネット上の違法・有害情報への対応を効果的かつ効率的に推進していくためには、広くインターネット利用者から違法・有害情報に関する情報提供を受け付け、一定の基準に従って情報を選別した上で、警察への情報提供、電子掲示板の管理者等への送信防止措置依頼等を行う団体を設けることが重要であることから、ホットラインセンターを設置し、平成18年から運用を開始したものである。

The screenshot shows the homepage of the Internet Hotline Center. At the top, there is a navigation bar with the center's logo and name. Below it, a large banner reads 'インターネットの安全と安心のために' (For the safety and peace of mind on the internet) with the word 'SAFETY' in large, colorful letters. A prominent red button says '今すぐホットラインへ通報する' (Report to the hotline now). Below this, there are several colorful buttons for different categories of reports: 'わいせつ・アダルト' (Sexual/Adult), '児童ポルノ' (Child Pornography), '薬物・ドラッグ' (Drugs), '出会い系・売春' (Dating/Prostitution), '犯罪実行者の募集 (闇バイト)' (Recruitment of crime perpetrators (dark jobs)), '証拠等の所持のあおり、嘘し' (Provocation of evidence possession, lies), '無登録金業者による広告 (ヤミ金)' (Ads by unregistered money lenders (yami-gin)), 'フィッシング' (Phishing), and '偽物の製造、販売、提供、送信等' (Production, sale, provision, transmission of counterfeit goods). A sidebar on the left contains links for '今すぐ通報する', '通報結果を見る', 'ホットラインセンターについて', '運用ガイドライン', '統計情報', '検索事例', 'よくある質問(FAQ)', and 'お問い合わせ'.

<https://www.internethotline.jp/>



ホットラインセンターを運営するにあたって

・運営委員会

ホットラインセンターは運営状況を、業務委託元である警察庁に報告します。センター運営の透明性を確保する観点から、ホットラインセンターの活動状況、実績等について一定期間ごとに評価を行い、センターの運営全般についてのアドバイスを行う運営委員会を設置しています。

・運用ガイドライン検討協議会

ホットライン運用ガイドラインの内容、運用等については、学識経験者、プロバイダ関係団体の専門家等から構成されるホットライン運用ガイドライン検討協議会において継続的に検討を続けています。

同協議会は、定期的に、本ガイドラインの運用状況、インターネット上を流通する情報をめぐる状況の変化等を踏まえて、本ガイドラインの内容、運用等について検討を行い、必要があると判断した場合には、本ガイドラインの改訂その他の必要な措置を講じています。

また、本ガイドラインの改訂に当たっては、警察庁においてパブリックコメントを実施する等、広くインターネット利用者の意見を聴いた上で行っていきます。

運営委員会

新谷 珠恵	一般社団法人 東京都小学校PTA協議会相談役
曾我部 真裕	京都大学大学院 法学研究科 教授
前田 雅英	東京都立大学 名誉教授
宮本 潤子	ECPATストップ子ども買春の会 共同代表

※敬称略 50音順

ガイドライン検討協議会

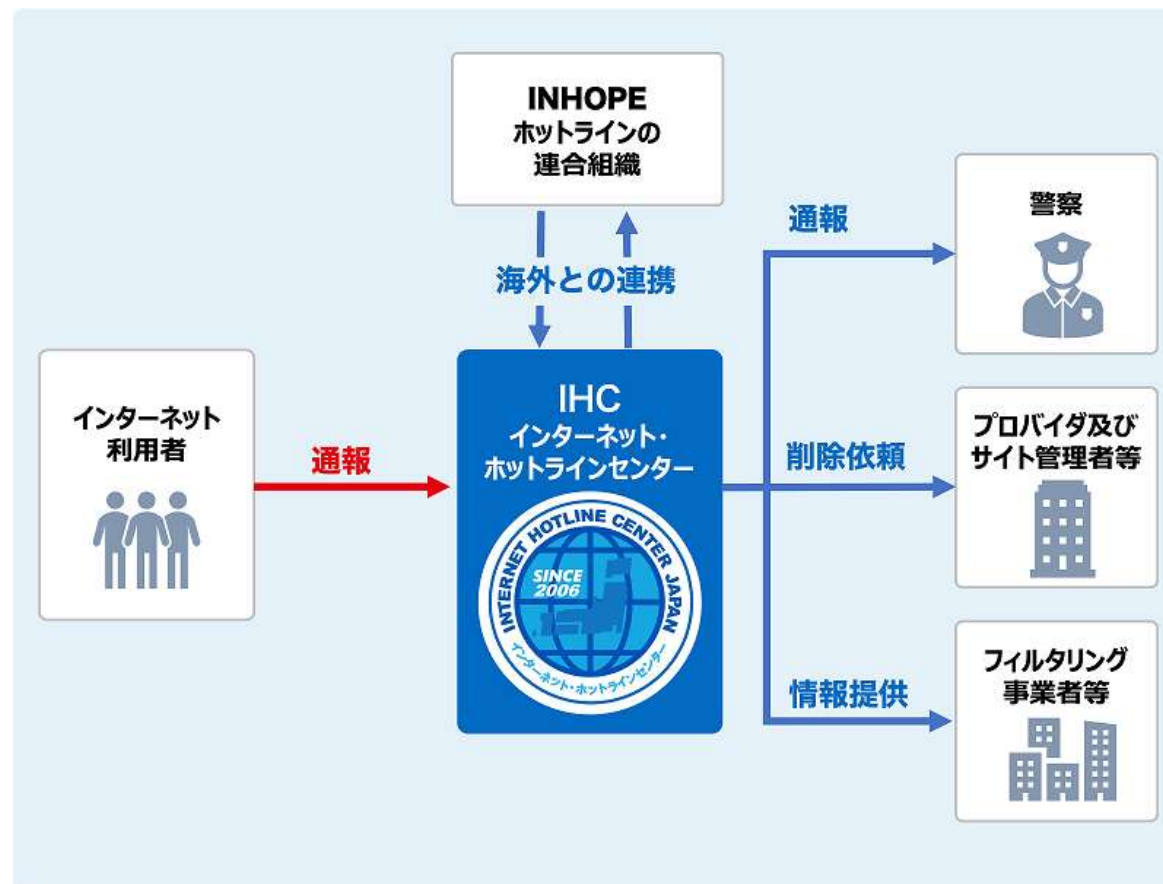
上沼 紫野	虎ノ門南法律事務所 弁護士
穴戸 常寿	東京大学大学院 法学政治学研究科 教授
高橋 信行	國學院大學法学部 教授
深町 晋也	立教大学法学部 教授
松尾 剛行	桃尾・松尾・難波法律事務所 弁護士
山口 あゆみ	子供とネットを考える会 代表
山下 健一	一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会 行政法律部会 副部会長

※敬称略 50音順



通報対応の流れ

インターネット・ホットラインセンターは、インターネット上の違法情報・重要犯罪密接関連情報及び自殺誘引等の受理をし、警察への通報を行うとともに、プロバイダやサイト管理者等に削除依頼や利用者との間の契約や利用規約に関する取決め等に基づく対応を依頼しています。





対象とする違法・有害情報の類型

・違法情報 16類型

- ① わいせつ電磁的記録記録媒体陳列
- ② 児童ポルノ公然陳列
- ③ 売春目的等の誘引
- ④ 出会い系サイト規制法9違反の禁止誘引行為
- ⑤ 薬物犯罪等の実行又は規制薬物(覚醒剤、麻薬(大麻を含む。)、向精神薬、あへん及びけしがら)の濫用を、公然、あおり、又は唆す行為
- ⑥ 規制薬物の広告
- ⑦ 指定薬物の広告
- ⑧ 指定薬物又は指定薬物と同等以上に精神毒性を有する蓋然性が高い物である疑いがあるとして厚生労働大臣による広域的な広告の禁止の告示がなされた物品(以下「指定薬物等である疑いがある物品」という。)の広告
- ⑨ 危険ドラッグに係る未承認医薬品の広告
- ⑩ 預貯金通帳等の譲渡等の勧誘・誘引
- ⑪ 携帯電話等の無断有償譲渡等の勧誘・誘引
- ⑫ 識別符号の入力を不正に要求する行為
- ⑬ 不正アクセス行為を助長する行為
- ⑭ 無登録貸金業者による広告
- ⑮ 拳銃等又は人の生命、身体若しくは財産を害する目的での拳銃等以外の銃砲等の所持を、公然、あおり、又は唆す行為
- ⑯ 犯罪実行者の募集

・重要犯罪密接関連情報 7類型

- ① 拳銃等の譲渡等
- ② 爆発物の製造
- ③ 殺人等
- ④ 臓器売買
- ⑤ 人身売買
- ⑥ 硫化水素ガスの製造
- ⑦ ストーカー行為等

・自殺誘引等情報 2類型

- ① 自殺関与
- ② 自殺の誘引・勧誘(集団自殺の呼び掛け等)

※令和7年2月28日にガイドラインの改定を行いましたので、以下のページで記載のご説明内容とは類型、分類等が異なります。



令和6年 通報の受理件数と分析結果

・通報受理件数
546,556件

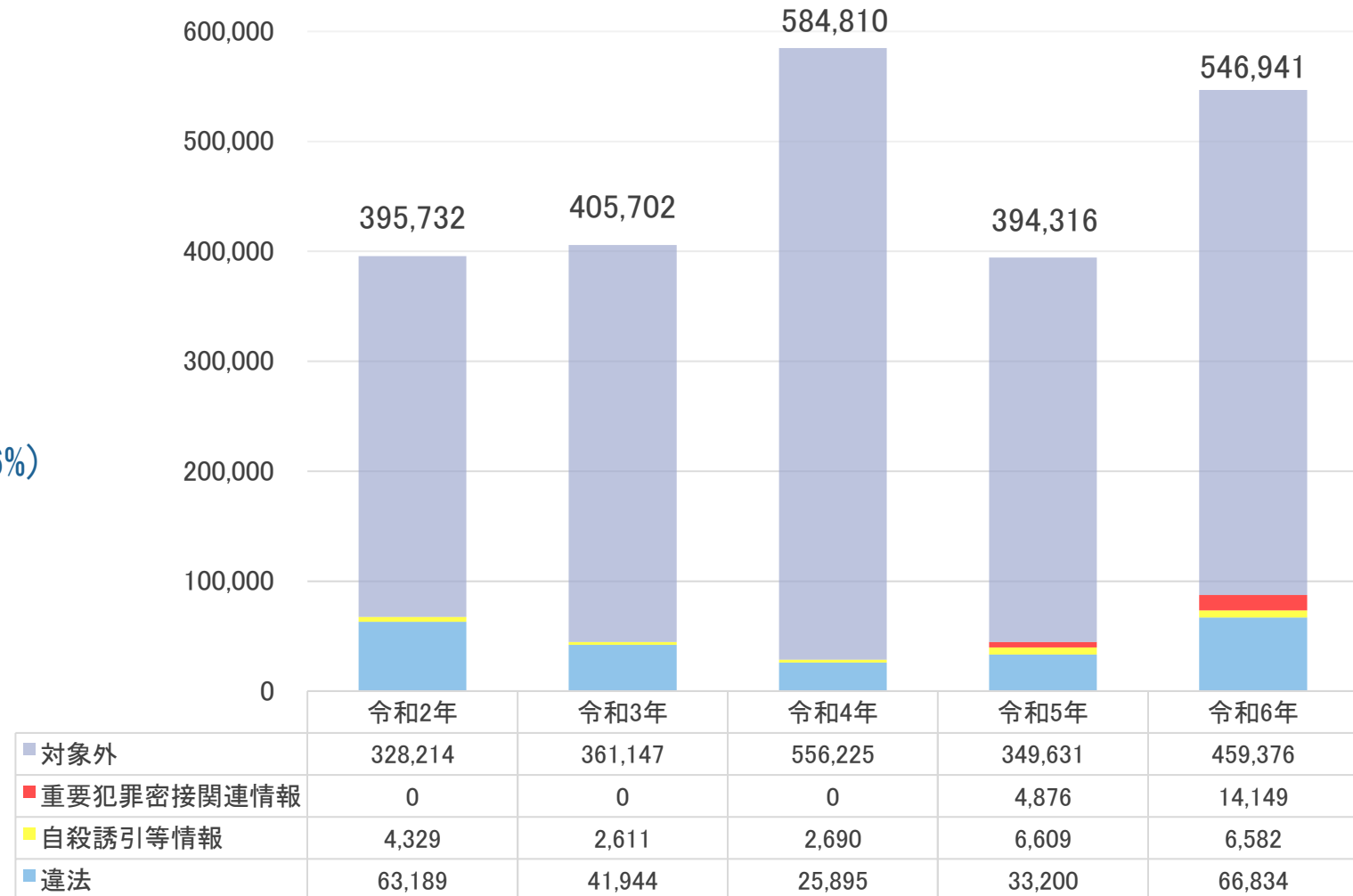


・違法情報(12.2%)
66,834件

・重要犯罪密接関連情報(2.6%)
14,149件

・自殺誘引等情報(1.2%)
6,582件

・対象外(84.0%)
459,376件





令和6年 違法情報の内訳

違法情報の内訳	分析件数	国内	国外
わいせつ電磁的記録記録媒体陳列	33,182件	2,531件	30,651件
児童ポルノ公然陳列	3,021件	381件	2,640件
売春目的等の誘引	691件	14件	677件
出会い系サイト規制法違反の禁止誘引行為	0件	0件	0件
薬物犯罪等の実行又は規制薬物の濫用を、公然、あおり、又は唆す行為	207件	2件	205件
規制薬物の広告	1,508件	35件	1,473件
指定薬物の広告	19件	0件	19件
指定薬物等である疑いがある物品の広告	44件	0件	44件
危険ドラッグに係る未承認医薬品の広告	0件	0件	0件
預貯金通帳等の譲渡等の勧誘・誘引	24,884件	2件	24,882件
携帯電話等の無断有償譲渡等の勧誘・誘引	92件	0件	92件
識別符号の入力を不正に要求する行為	3,186件	6件	3,180件
不正アクセス行為を助長する行為	0件	0件	0件
合計	66,834件	2,971件	63,863件



令和6年 有害情報の内訳

・重要犯罪密接関連情報

重要犯罪密接関連情報の内訳	分析件数	国内	国外
拳銃等の譲渡等	16件	1件	15件
爆発物・銃砲等の製造	2件	0件	2件
殺人等	152件	19件	133件
臓器売買	63件	0件	63件
人身売買	1件	0件	1件
硫化水素ガスの製造	63件	52件	11件
ストーカー行為等	0件	0件	0件
犯罪実行者募集	13,852件	26件	13,826件
合計	14,149件	98件	14,051件

・自殺誘引等情報

自殺誘引等情報の内訳	分析件数	国内	国外
自殺関与	84件	4件	80件
自殺誘引・勧誘	6,498件	249件	6,249件
合計	6,582件	253件	6,329件



令和6年 違法情報の削除状況

違法情報の内訳	国内	警察へ通報	削除依頼	削除完了	削除率
わいせつ電磁的記録記録媒体陳列	2,531件	2,472件	1,874件	1,702件	90.8%
児童ポルノ公然陳列	381件	368件	274件	260件	94.9%
売春目的等の誘引	14件	14件	10件	10件	100.0%
出会い系サイト規制法違反の禁止誘引行為	0件	0件	0件	0件	—
薬物犯罪等の実行又は規制薬物の濫用を、公然、あおり、又は唆す行為	2件	2件	2件	2件	100.0%
規制薬物の広告	35件	35件	24件	15件	62.5%
指定薬物の広告	0件	0件	0件	0件	—
指定薬物等である疑いがある物品の広告	0件	0件	0件	0件	—
危険ドラッグに係る未承認医薬品の広告	0件	0件	0件	0件	—
預貯金通帳等の譲渡等の勧誘・誘引	2件	2件	2件	2件	100.0%
携帯電話等の無断有償譲渡等の勧誘・誘引	0件	0件	0件	0件	—
識別符号の入力を不正に要求する行為	6件	5件	0件	0件	—
不正アクセス行為を助長する行為	0件	0件	0件	0件	—
合計	2,971件	2,898件	2,186件	1,991件	91.1%



令和6年 有害情報の削除状況

・重要犯罪密接関連情報

重要犯罪密接関連情報の内訳	分析件数	対応依頼	削除完了	削除率
拳銃等の譲渡等	16件	9件	2件	22.2%
爆発物・銃砲等の製造	2件	2件	1件	50.0%
殺人等	152件	122件	79件	64.8%
臓器売買	63件	57件	22件	38.6%
人身売買	1件	1件	1件	100.0%
硫化水素ガスの製造	63件	63件	59件	93.7%
ストーカー行為等	0件	0件	0件	-
犯罪実行者募集	13,852件	9,234件	7,860件	85.1%
合計	14,149件	9,488件	8,024件	84.6%

・自殺誘引等情報

自殺誘引等情報の内訳	分析件数	対応依頼	削除完了	削除率
自殺関与	84件	81件	62件	76.5%
自殺誘引・勧誘	6,498件	6,278件	4,924件	78.4%
合計	6,582件	6,359件	4,986件	78.4%



国外のホットラインとの連携

- ・国外へ通報した「児童ポルノ公然陳列」は2,387件
- ・国外のホットラインからは169件を受理…受理した169件のうち、20件をわいせつ電磁的記録記録媒体陳列、36件を児童ポルノ公然陳列と分析

	IHCから通報した国・地域名	件数
1	ウクライナ	703件
2	アメリカ	701件
3	アイルランド	178件
4	オランダ	142件
5	ベリーズ	97件
6	マレーシア	71件
7	イギリス	64件
8	ロシア	56件
9	ルクセンブルク	54件
10	ドイツ	53件
11	香港	45件
12	キプロス	36件
13	シンガポール	26件

その他 161件

	通報を受けた国外ホットラインの国・地域名	件数
1	オランダ	67件
2	ブラジル	39件
3	イギリス	17件
4	フィンランド	12件
5	オーストラリア	11件
6	ドイツ	7件
7	フランス	6件
8	アイルランド	4件
9	台湾	2件
10	コロンビア	1件
11	ベルギー	1件
12	スウェーデン	1件
13	リトアニア	1件